

Peace Now!21

#11 平和憲章エッセイ募集のお知らせ

『名古屋大学平和憲章エッセイ』 2007

最優秀作品には
COOPオキナワの旅
プレゼント!
日程:8/27~9/1

沖縄の自然と文化が、あなたを待っています。



応募者全員に、
食堂利用券400円分
を進呈!

COOP オキナワの旅とは...

大学生協東海地域センターが企画する、沖縄の自然や文化、歴史を満喫できるツアーです。今のところ、ダイビングや沖縄料理作り、ひめゆりの塔で平和について考える時間などが予定されています。また、東海地域の他大学の人も参加しており、たくさん友だちをつくることもできます。

宛先: 〒464-0814 名古屋市千種区不老町1
名古屋大学消費生活協同組合 「憲章エッセイ」係

■**応募資格**■名大生協の組合員である学生・大学院生
 ■**募集締切**■6月30日(土)
 ■**テーマ**■テーマは自由です。ただし、必ず名古屋大学平和憲章を読んだ上でエッセイを書いてください。文字数は1000字~1600字程度です。
 平和憲章は<http://www.nucoop.jp/committee/peace.html>で公開しています。こちらでは英語版・中国語版も公開しています。ただし、エッセイは日本語で書いて提出してください。
 ■**応募方法**■Me~dia 4 かhttp://www.nucoop.jp/committee/peace_essay0705.htmlから応募用紙を手に入れて、以下のいずれかの方法で応募してください。
 1) 北部厚生会館2階組合員コーナーに直接提出する。
 2) 左下の宛先に郵送する。
 ■**審査員**■名大生協理事長を審査委員長とし、名大生協理事会で審査をします。
 ■**結果発表**■各生協店舗にて掲示し、入選者には直接連絡します。
 ★**問い合わせ先**
 名大生協理事会TEL:052-781-1111 (または学内線7540)
 E-mail:kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp

〜切り取り

〜『名古屋大学平和憲章エッセイ』応募用紙〜

No. _____

作品の タイトル	
所属・クラス等	TEL
氏名	E-mail
〒 住所	

※太枠内に必要事項を記入し、作品の1ページ目にホチキスで添付して提出してください。

参考に、前年度の最優秀賞受賞作品を掲載します。

名古屋大学平和憲章を読んで

初めて名古屋大学平和憲章のことを知ったのは、2004年の秋でした。進学先の大学院を探す時の発見でした。大学の環境や学風はもちろん、最終的に名古屋大学へ進学しようと決めた諸理由の一つは、平和憲章の中にある「大学は、政治的権力や世俗的権威から独立して、人類の立場において学問に専心し、人間の精神と英知をになうことによってこそ、最高の学府をもってみずからを任じることができよう」という言葉が心に刻んだことでした。

日本に来て5年が経ちました。この5年間、小泉首相の靖国神社参拝、自衛隊の海外派遣、自民党の新憲法草案や教育基本法の改正案などの提出、平和と戦争にめぐる議論もたくさん耳にしました。しかし、戦後60年が過ぎた今、戦争を知らない世代が社会の中心となる同時に、歴史が繰り返される危険性をつくづく感じます。外国人の立場からだけでなく、日本で教育を受けている一学生の立場からも、日本は絶対に前者の轍を踏まないでほしいと願っています。

幸いに、日本では政府関係者から一般民間人までたくさんの方が同じ想いを持って、戦争を忘れずに、平和を大切にしようと努力しています。身近な例を見てみましょう。名古屋市瑞穂区住民ら約二百二十人で作った「みずほ九条の会」は、毎月九日に街頭宣伝や署名活動を展開していることを通じて、憲法九条を守り抜くことを実践しています(2006年5月8日の中日新聞に参照)。他に、先日行った名大祭も、映画を上映したり、講演会を開いたりして様々なイベントを開催して、名古屋大学平和憲章を紹介して、平和の大切さを呼び掛けていました。

名古屋大学大学院 国際言語文化研究科 楊韜

「九条の会」に賛同する東京福祉大学教授の足立自朗氏は「戦後民主主義の第一世代(と思っている)人間にとって、九条は日本が世界に誇り得るほとんど唯一のものである」と述べていた(「九条の会」ホームページに参照)。そして、名古屋大学の一員として、名古屋大学平和憲章の存在を知って、広く宣伝する義務があると思います。即ち、もっと多くの名大人に平和憲章が宝物だという誇りを持ってほしい。

6月下旬にイギリスから戻って来たばかりです。ロンドンにある大英帝国戦争博物館へ見学した時、広島に投下した原子爆弾の模型と被爆直後の広島市の様子を写した写真を見て、改めて戦争の残酷と無情に心を碎かれました。偶然にも、博物館から出て、一人のイギリス人の老兵士と出会った。少し戦争についての会話を交わすと、「ノーウォー！ネバーアゲン！（NO-WAR！NEVER AGAIN!）」と返してきました。

名古屋大学平和憲章の中で、大学は「人間の尊厳が保障される平和で豊かな社会の建設」のためにも「他大学、・・・地域社会、国際社会など社会を構成する広範な分野との有効な協力が必要である」と書かれています。この目標を達成するためにも、これからさらに力を入れて、名大と周辺地域の一般住民と連携して名古屋大学平和憲章の存在意義を強調する上、「平和とは何か、戦争とは何かを明らかにし・・・平和な未来を建設する方途をみいだすよう努める」ことに期待したいと思っています。



鈴木安蔵

映画「日本の青空」上映のお知らせ

名大祭の際に、I B館で平和に関する映画が上映されます。

「現在の日本国憲法はGHQに押しつけられたもの。だから日本オリジナルの憲法を作ろう。」という議論が一部で盛んになっていますが、実は、そのGHQが作った日本国憲法の案に大きな影響を与えた日本人がいることがわかってきました。その人が、鈴木安蔵という人です。彼を中心に、日本国憲法ができるまでを取り上げたのがこの「日本の青空」という映画です。名大で上映されるので、ぜひ見てみてください。



映画のワンシーン

監督／大澤 豊

出演／高橋和也、藤谷美紀、田丸麻紀ほか

6月10日 工学部 I B 電子情報館大講義室

12:30 ~ 14:45 監督挨拶・一回目上映

14:55 ~ 15:25 長谷川正安先生講演会

15:30 ~ 17:45 監督挨拶・二回目上映

チケットは一般1,200円、学生・院生1,000円で販売します。

前売り券は、生協の南部と北部の旅行サービスカウンターで取り扱っています。なお、当日券は販売しない予定です。

「日本の青空」公式ホームページ／

<http://www.cinema-indies.co.jp/aozora/index.html>

次号より、Peace now! 21はしばらくお休みします。

文責：ハムハム